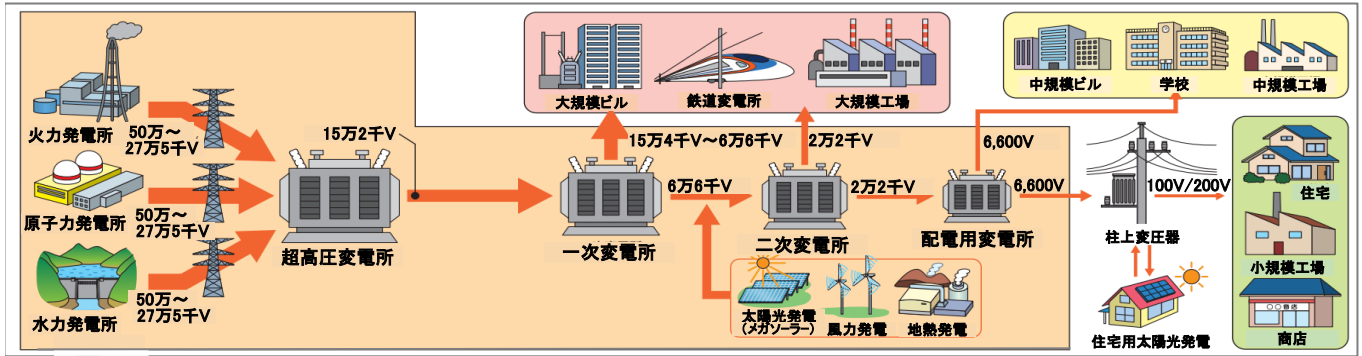


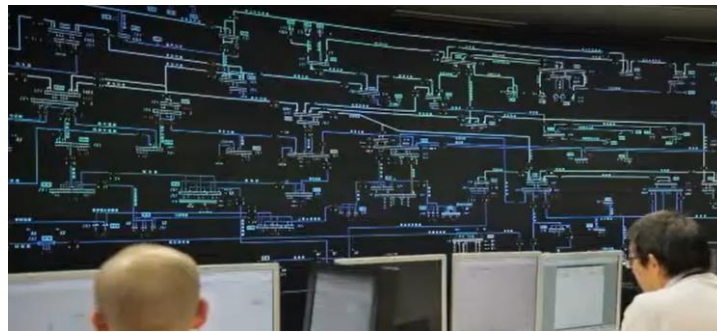
## IV-1-④電気をつくる、おくる、つかう

発電所で作った電気が、ビルや家庭に届くまでには、見えないところにいろんな設備があり、365日24時間、その設備の保守や制御が行われています。時々刻々と変化する電力需要に応じ、発電所に出力の変更を指示するのが給電指令所です。

特に太陽光発電等は出力変動が激しく、停電しないよう調整する厳しい作業が行われています。



火力発電所の運転



中央給電指令所(365日24時間、電気使用量の変化を確認又は予測し、発電所に必要な指示を行うところ)



配電線の点検

出典:資源エネルギー庁資料 P51

(教育資料「わたしたちの暮らしとエネルギー」)

電気をつくる、おくる、つかう